

第90期 中間報告書

2022年4月1日 ▶ 2022年9月30日



MORITA GROUP

人と地球のいのちを守る

BUSINESS REPORT



証券コード 6455

TOP MESSAGE ご挨拶

当社は、1907年(明治40年)の創業以来、消防車のトップメーカーとして、わが国の消防技術発展の歴史とともに歩んでまいりました。これもひとえに株主様をはじめ関係各位からの温かいご支援、ご愛顧の賜物と深く感謝申し上げます。

当社グループは、「人と地球のいのちを守る」をスローガンに掲げ、消防車両・防災・産業機械・環境車両の4つの事業を通じて、災害から人々の生命と財産を守り、そして、かけがえのない地球環境の保全に貢献するために、社会の変化に対応したソリューションの提供に取り組んでまいりました。

社会課題が、一層多様化、複雑化するなかで、安全、

安心で持続可能な社会の実現に向けて、企業の果たすべき役割は大きくなっています。変化の激しい環境下であるからこそ、より中長期的な視点に立ち、中期経営計画《Morita Reborn 2025》の基本方針を着実に実行するとともに、環境への配慮、社会貢献、ガバナンスの強化といったサステナビリティの推進に取り組んでいくことにより、企業の社会的責任を果たし、企業価値の向上を目指してまいります。

これからも、広く社会から信頼される企業グループであり続けられるよう全社一丸となって邁進してまいりますので、今後ともより一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役会長兼CEO 中島 正博

代表取締役 社長執行役員 金岡 真一

第90期第2四半期の概況

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益
28,156 百万円	702 百万円	864 百万円	363 百万円
前年同期比 4.2%増 ↑	前年同期比 125.3%増 ↑	前年同期比 37.0%増 ↑	前年同期比 38.5%増 ↑

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、急激な円安や材料価格の高騰、半導体の供給不足など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境に加え、当社グループにおきましては、消防車両事業及び環境車両事業においてシャシ(車台)の供給時期が不安定な中、生産の効率化に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、受

注高は54,806百万円(前年同期比4,942百万円増、9.9%増)、売上高は28,156百万円(前年同期比1,144百万円増、4.2%増)となりました。損益につきましては、営業利益は702百万円(前年同期比390百万円増、125.3%増)、経常利益は864百万円(前年同期比233百万円増、37.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は363百万円(前年同期比100百万円増、38.5%増)となりました。

中期経営計画

「基礎研究力・新商品開発力の強化」の実現に向けて

～大阪府八尾市に新たな研究開発拠点を建設～

モリタグループは、「Morita Reborn 2025」の基本方針にも掲げている「基礎研究力・新商品開発力の強化」の実現に向け、現在分散している研究開発拠点を大阪府八尾市に集約し、2023年夏の完成を目指して建設を進めております。

モリタグループの主力事業である消防車両事業や防災事業において、更なる消防技術の発展を支えるための環境整備として、西日本最大規模の消火実験棟や高さ33mの訓練塔（マンション11階建相当）を備え、様々な状況に対応できる消火・救助戦術の立案・実証や、新製品の開発並びに操作訓練などに活用します。

また、総合防災ソリューションを実現するためのラボ室や大学とのオープンイノベーション、コミュニケーションの活性化のための共創スペースを配置し、産学連携や他企業との協業を実現する施設を目指します。

モリタグループは、「人と地球のいのちを守る」というスローガンのもと、グループのベクトルを合わせ、多様化、大規模化する災害に対応したソリューションを提供することで、一人でも多くの命を守り、安全・安心な社会に貢献する企業を目指します。



環境車両事業

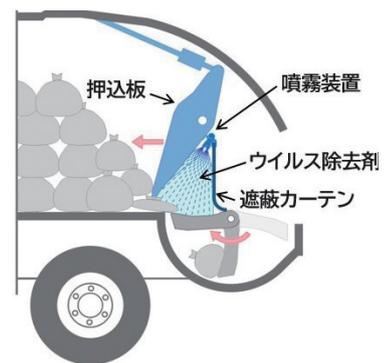
塵芥車用ウイルス除去剤噴霧装置 ミラクルキヨラVを販売開始

～ごみ収集作業環境の衛生対策～

モリタエコノスは、回転式塵芥車用ウイルス除去剤噴霧装置「ミラクルキヨラV」の販売を開始しました。

市民の生活環境保全と公衆衛生向上を支えるごみ収集作業員の方々は、エッセンシャルワーカーとして社会機能の維持に貢献されていますが、日々の収集作業では、ごみからウイルスが飛散するリスクがあり、作業環境の衛生対策の確立が期待されています。この課題を解決すべく、モリタエコノスはウイルス除去剤を噴霧する装置「ミラクルキヨラV」を開発し、2022年9月より販売を開始しました。

「ミラクルキヨラV」では、投入口内に遮蔽カーテンを設けることで、投入されたごみ袋の破裂に伴うごみ汁やその飛沫を遮蔽します。また、遮蔽カーテンと押込板の間にウイルス除去剤を自動噴霧する装置※1により、ウイルス除去剤の飛散を防ぐとともに、効果的なタイミングで散布を行います。花王株式会社が開発した本製品専用が開発したウイルス除去剤※2は、エンベロープタイプのウイルス2種に効果※3が検証されています。

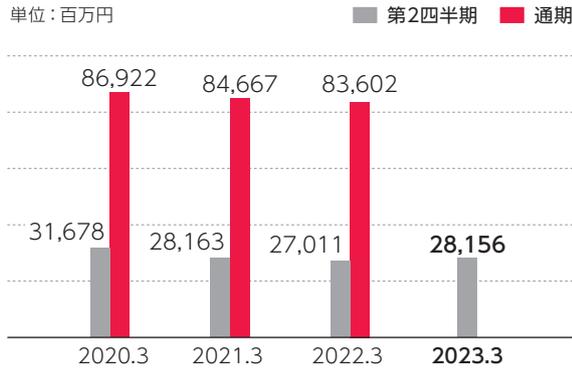


※1※2特許出願中 ※3すべてのウイルスを除去するわけではありません。

財務ハイライト（連結）

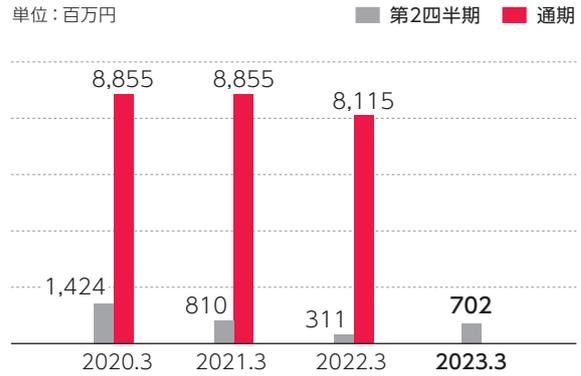
● 売上高

単位：百万円



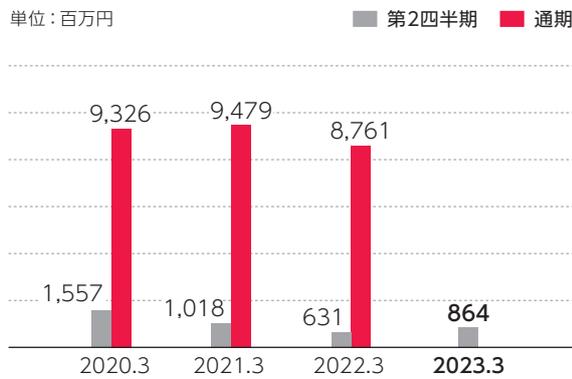
● 営業利益

単位：百万円



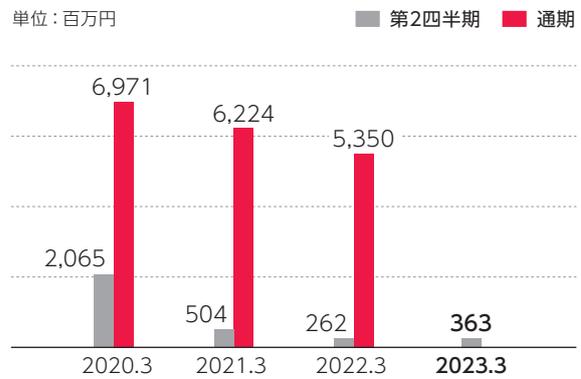
● 経常利益

単位：百万円



● 親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益

単位：百万円



セグメント別概況

防災事業

売上高

8,398百万円

前年同期比
4.2%増

セグメント利益

561百万円

前年同期比
206.0%増

主に消火器の売上が堅調に推移し、増収増益。

消防車両事業

売上高

12,487百万円

前年同期比
4.8%増

セグメント損失

344百万円

前年同期は
506百万円の損失

国内売上は低調なものの、海外売上が堅調に推移し、増収増益。

環境車両事業

売上高

4,479百万円

前年同期比
3.3%減

セグメント利益

164百万円

前年同期比
48.2%減

シャシ（車台）供給遅延に伴う生産への影響により、減収減益。

産業機械事業

売上高

2,790百万円

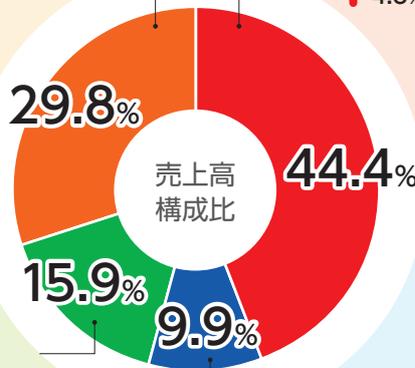
前年同期比
15.7%増

セグメント利益

314百万円

前年同期比
0.9%減

製品の売上が堅調に推移し、増収減益。



会社・株式情報

商号	株式会社モリタホールディングス
創業	1907(明治40)年4月23日
設立	1932(昭和7)年7月23日
資本金	47億4,612万円
大阪本社	大阪市中央区道修町3丁目6番1号
東京本社	東京都港区芝5丁目36番7号
事業内容	グループ各社の事業活動の支配・管理及び管理間接業務の受託

役員

代表取締役会長兼CEO	中島正博
代表取締役	金岡真一
取締役	森本邦夫
取締役	村井信也
取締役	磯田光男
取締役	川西孝雄
取締役	北條正樹
取締役	加藤雅義
取締役	福西宏之
常勤監査役	浅田栄治
監査役	太田将
監査役	西村捷三
監査役	金子麻理
社長執行役員	金岡真一
常務執行役員	森本邦夫
常務執行役員	村井信也
常務執行役員	伊藤満

株式のご案内

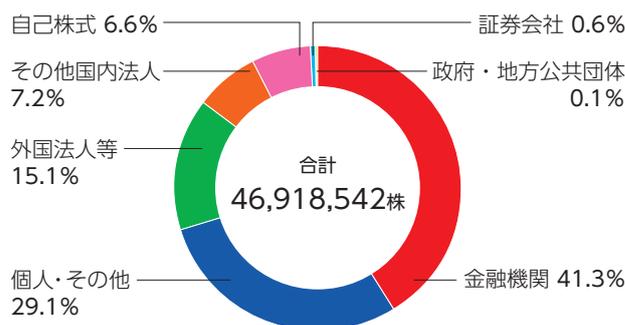
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告の方法	電子公告とし、当社のホームページに掲載する。 https://www.morita119.com/ir/stock/kohkoku.html
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031 (土日休日を除く)
(インターネットホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
上場証券取引所	東京証券取引所
1単元の株式数	100株

主要グループ会社

株式会社モリタ	兵庫県三田市テクノパーク1番地の5 はしご車、消防ポンプ車、その他各種消防車両並びに特殊車両の開発・製造・販売
モリタ宮田工業株式会社	東京都江東区有明3丁目5番7号 消火器を中心とした消火関連機器、消火装置、その他各種防災機器・設備の開発・製造・販売
株式会社モリタ環境テック	千葉県船橋市小野田町1530番地 リサイクル処理施設、その他各種ごみ処理施設の設計施工並びに各種大型油圧機械の開発・製造・販売
株式会社モリタエコノス	兵庫県三田市テクノパーク28番地 衛生車、塵芥車等の環境保全車両の開発・製造・販売
株式会社モリタテクノス	兵庫県三田市テクノパーク32番地 消防車両・救助用資機材等のアフターサービス・メンテナンス並びに電子応用機械器具・情報処理機械器具の開発・製造・販売
BRONTO SKYLIFT OY AB	フィンランド共和国 タンペレ市 屈折はしご付消防車及び高所作業車の開発・製造・販売

所有者別株式数分布状況

2022年9月30日現在



大株主(上位10名)

2022年9月30日現在

株主名	持株数(千株)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,811
モリタ取引先持株会	2,379
第一生命保険株式会社	2,123
株式会社みずほ銀行	2,087
三井住友信託銀行株式会社	2,082
株式会社三菱UFJ銀行	2,048
株式会社三井住友銀行	2,007
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,853
エア・ウォーター株式会社	1,730
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE THE HIGHCLERE INTERNATIONAL INVESTORS SMALLER COMPANIES FUND	1,126

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 当社は自己株式3,111千株を保有しております。

人と地球のいのちを守る

MORITA
株式会社モリタホールディングス

[大阪本社]
〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目6番1号
☎06-6208-1907

[東京本社]
〒108-0014 東京都港区芝5丁目36番7号
☎03-6400-3480

<https://www.morita119.com>



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。